



大学との事業に関する調査 報告書

平成28年1月
調布市生活文化スポーツ部生涯学習交流推進課

目 次

| | | |
|---|----------|----|
| 1 | 調査の目的と概要 | 1 |
| 2 | 調査項目一覧 | 2 |
| 3 | 考察 | 3 |
| 4 | 集計結果 | 5 |
| 5 | 【参考】調査票 | 21 |

1 調査の目的と概要

(1) 調査の目的

平成15年の電気通信大学との相互友好協力協定締結から始まり、現在近隣の7大学と協定を締結し、多くの連携事業を実施しています。最初の協定締結から10年以上経った今、近隣市の大学連携事業を把握し、大学連携事業の在り方を検証することで、今後の大学連携事業を更に発展させることを目的とし、調査を実施しました。

(2) 調査の概要

ア 調査名

大学との事業に関する調査

イ 調査対象

近隣26市

八王子市・立川市・武蔵野市・三鷹市・青梅市・府中市・昭島市・調布市・町田市・小金井市・小平市・日野市・東村山市・国分寺市・国立市・福生市・狛江市・東大和市・清瀬市・東久留米市・武蔵村山市・多摩市・稲城市・羽村市・あきる野市・西東京市

ウ 配付と回収

各市に対しメールで調査票の送付，回収

エ 調査期間

平成27年10月6日（火）から平成27年10月19日（月）まで

2 調査項目一覧

- I 大学との事業等，大学関連の貴自治体の担当の部署名，住所，担当者氏名，連絡先を記入してください
- 1 自治体名
 - 2 部署名
 - 3 担当者氏名
 - 4 電話番号
 - 5 メールアドレス
- II 大学との連携等事業について伺います
- 1 大学との連携等事業はどのように行っていますか（複数回答可）
 - 2 大学関連の担当部署の主な業務は何ですか（複数回答可）
 - 3 連携等事業を実施している大学について教えてください
 - 4 今までに大学と行った連携等事業の分野を教えてください（複数回答可）
特に事業数の多い分野は◎，それ以外は○を入力してください
 - 5 今までに大学に協力してもらった事業内容を教えてください（複数回答可）
 - 6 連携等事業実施にあたって特徴的な事業があればぜひ教えてください
 - 7 事業実施にあたっての依頼関係を教えてください
 - 8 連携等事業に参加した市民に対し，意見を把握するためアンケート等を行っていますか
 - 9 アンケート等の結果をどのように生かしていますか（複数回答可）
 - 10 連携等事業にかかる実施報告書（アンケート集計報告書を含む）を作成していますか
また，作成している場合に資料としていただくことは可能ですか
- III 次の事業の実施状況についてお伺いします。
- 1 大学と行っている事業において，外国人向けの事業を実施しているか教えてください
また，実施している場合は，いつから開始したのか，具体的な事業名を教えてください
 - 2 大学と行っている事業において，生活困窮家庭にある子ども向けの事業を実施しているか教えてください
また，実施している場合は，いつから開始したのか，具体的な事業名を教えてください
 - 3 2020年東京オリンピック・パラリンピック大会に向けて，大学と協力して事業を行う予定はありますか。また，それはどのような事業ですか
- IV 大学との協定等（覚書など双方で文書により取り決めたもの）の締結の状況について伺います
- 1 協定等を締結している大学はありますか
 - 2 大学と協定等を締結する予定はありますか
 - 3 現在協定等を締結している大学の数を教えてください
 - 4 最初に協定等の締結をした大学と締結年月日を教えてください
 - 5 現在協定等を締結している大学名をすべて教えてください
 - 6 協定等締結大学との打合・協議会・連絡会・定例会等の場はありますか
 - 7 どれくらいの頻度で実施していますか
- V 大学と市の係わり方についての課題や今後の方向性などがありましたらお答えください

3 考察

I 大学との事業等，大学関連の貴自治体の担当の部署名，住所，担当者氏名，連絡先を記入してください

大学関連の担当部署には，政策・企画等管理部門が多いことがわかります。回答があった25市中22市が政策・企画等の部署で，それ以外の市では，市民活動推進，市民協働，文化振興関連部署が担当しています。

II 大学との連携等事業について伺います

1 大学との連携等事業はどのように行っていますか（複数回答可）

各部署が直接大学と事業を実施している市が多いことがわかります。

2 大学関連の担当部署の主な業務は何ですか（複数回答可）

大学関連の担当窓口課の行う業務に関する回答で一番多かったのは，庁内の各部署と大学とのコーディネートでした。調布市も同様です。

市内に多くの大学を抱えている八王子市の場合は，大学コンソーシアム八王子という組織による，大学との事業連携が仕組みづくりされています。逆に，市内に大学がない福生市などの場合は，大学との窓口となる担当課も配置していません。

3 連携等事業を実施している大学について教えてください

大学との事業実施は，協定等を締結している大学とのケースが多いです。

4 今までに大学と行った連携等事業の分野を教えてください（複数回答可）

連携しての実施事業のうち，教育，学生ボランティア，環境の分野などの事業数が多く，スポーツ，文化もそれに続き事業数が多い分野となっています。

5 今までに大学に協力してもらった事業内容を教えてください（複数回答可）

教授等の各種会議等委員への就任，学生のボランティアへの参加が多く，教授への講師依頼，事業への参加，業務への助言なども多くなっています。

6 連携等事業実施にあたって特徴的な事業があればぜひ教えてください

興味ある内容の報告が多くありました。例えば，八王子市の学生アイデア，武蔵野市の自由大学，府中市の外国人向けの事業，羽村市の地域と大学，西東京市の体験事業，小金井市のごみ減量キャラクター作成などがありました。

7 事業実施にあたっての依頼関係を教えてください

市から大学側へ依頼するケースが多く，回答の半数以上を占めています。

8 連携等事業に参加した市民に対し，意見を把握するためアンケート等を行っていますか

半数の自治体で参加者に対しアンケートを実施しています。事業の内容によっては，現実的にはアンケート実施が困難なケースもあるようです。

9 アンケート等の結果をどのように生かしていますか（複数回答可）

来年度に実施する事業を検討する際に生かしている自治体がほとんどでした。

10 連携等事業にかかる実施報告書（アンケート集計報告書を含む）を作成していますか

作成している自治体としていない自治体はほぼ半々となりました。

III 次の事業の実施状況についてお伺いします

- 1 大学と行っている事業において、外国人向けの事業を実施しているか教えてください
また、実施している場合は、いつから開始したのか、具体的な事業名を教えてください

外国人向け事業は、外国語関係の学部を持っている大学が立地している府中市、小平市などで行われています。

- 2 大学と行っている事業において、生活困窮家庭にある子ども向けの事業を実施しているか教えてください
また、実施している場合は、いつから開始したのか、具体的な事業名を教えてください

生活困窮者家庭にある子供向け事業は、府中市が平成27年度に予定しているのみです。

- 3 2020年東京オリンピック・パラリンピック大会に向けて、大学と協力して事業を行う予定はありますか。また、それはどのような事業ですか

まだ、具体的な事業を予定している市は少ないですが、多くの市で実施の意向を持っています。

IV 大学との協定等（覚書など双方で文書により取り決めたもの）の締結の状況について伺います

- 1 協定等を締結している大学はありますか

協定等を締結している市が多いことがわかります。

- 2 大学と協定等を締結する予定はありますか

小金井市が平成27年度中の協定等締結を予定しています。

- 3 現在協定等を締結している大学の数を教えてください

締結している大学の数は、1校から多いところだと20校を超える大学と協定を締結しており、自治体によって差があります。

- 4 最初に協定等の締結をした大学と締結年月日を教えてください

八王子市や西東京市など、古くは平成14年に締結している市があります。

- 5 現在協定等を締結している大学名をすべて教えてください

市内にある大学を中心に締結していることがわかります。また、複数の自治体と締結している大学も複数あり、大学側も市との連携に力を入れていることがわかります。

- 6 協定等締結大学との打合・協議会・連絡会・定例会等の場はありますか

何らかの形で大学側とは接触する場を設けている市が多いです。

- 7 どれくらいの頻度で実施していますか

年2～3回程度実施している市が多いです。

V 大学と市の係わり方についての課題や今後の方向性などがありましたらお答えください

複数の市が、多様化する市民の学習意欲や要望を反映した事業実施が検討事項であると考えています。また、市、大学双方のメリットになるような連携をしていきたいと考えている市も多いようです。

一方で、市内の大学等が廃学してしまい地域に根差した連携が困難になっているケースもあります。

課題は各市によって異なりますが、全体として、連携を強化しより良い形で拡充する方向性であることが伺えます。

4 集計結果

I 大学との事業等, 大学関連の貴自治体の担当の部署名, 住所, 担当者氏名, 連絡先を記入してください。

※ 担当が複数部署にまたがる場合は, 代表の部署を記入してください。

また, お手数ですが, 各設問の回答は担当部署の回答を取りまとめのうえ回答をお願いします。

| NO | 市名 | 部署名 |
|----|-------|---------------------------|
| 1 | 八王子市 | 市民活動推進部 学園都市文化課 |
| 2 | 立川市 | 総合政策部企画政策課 |
| 3 | 武蔵野市 | 総合政策部企画調整課 |
| 4 | 三鷹市 | 企画経営課, 三鷹ネットワーク大学 |
| 5 | 青梅市 | 企画部企画政策課 |
| 6 | 府中市 | 政策総務部政策課 |
| 7 | 昭島市 | 企画部企画政策課 |
| 8 | 調布市 | 生活文化スポーツ部生涯学習交流推進課 |
| 9 | 町田市 | 政策経営部企画政策課 |
| 10 | 小金井市 | 企画財政部企画政策課 |
| 11 | 小平市 | 地域振興部 市民協働・男女参画推進課 市民協働担当 |
| 12 | 日野市 | 企画部企画調整課 |
| 13 | 東村山市 | 経営政策部企画政策課 |
| 14 | 国分寺市 | 政策部政策経営課 |
| 15 | 国立市 | 政策経営部政策経営課 |
| 16 | 福生市 | 企画財政部企画調整課企画調整担当 |
| 17 | 狛江市 | 企画財政部政策室 |
| 18 | 東大和市 | 企画財政部 企画課 |
| 19 | 清瀬市 | 企画部企画課企画調整担当 |
| 20 | 東久留米市 | 企画経営室企画調整課 |
| 21 | 武蔵村山市 | 教育委員会教育部文化振興課 |
| 22 | 多摩市 | 企画政策部企画課 |
| 23 | 稲城市 | 企画部企画政策課 |
| 24 | 羽村市 | 企画総務部 企画政策課 |
| 25 | あきる野市 | 企画政策部企画政策課 |
| 26 | 西東京市 | 企画部企画政策課企画政策課 |

II 大学との連携等事業について伺います。

※ この連携等事業は, 大学と市が協力して実施した全ての事業を指します。

※ 協定等(覚書など双方で文書により取り決めたもの)を締結していない大学との事業も含まれます。

1 大学との連携等事業はどのように行っていますか(複数回答可)

| 選択項目 | 回答数 |
|----------------------------|-----|
| 大学関連の担当部署が総合窓口となり統括して行っている | 13 |
| 各部署が直接大学と実施している | 20 |
| その他 | 9 |
| 実施していない | 3 |
| 合計回答数 | 45 |

| その他自由記載 | |
|---------|---|
| (八王子市) | 大学コンソーシアム八王子が窓口になっている場合もある。 |
| (三鷹市) | 三鷹ネットワーク大学の正会員の大学として |
| (府中市) | 大学関連の担当部署が総合窓口になる場合もあれば、各部署が直接大学と実施する場合もある。 |
| (調布市) | 大学関連の担当部署が総合窓口になる場合もあれば、各部署が直接大学と実施する場合もある。 |
| (町田市) | 既存事業については、各部署と大学等が直接やりとりを行い事業実施をしているが、新規事業の提案が庁内や各学校からあった際は企画政策課が窓口になり調整を行っている。 |
| (日野市) | 大学関連の担当部署が総合窓口になる場合もあれば、各部署が直接大学と実施する場合もある。 |
| (国分寺市) | 「東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会」(以下「推進協議会」と言います。)を母体として、総合統括及び一専門事業を担っている。 |
| (清瀬市) | 大学関連の部署が担当窓口になる場合もあれば、各部署が直接大学と実施する場合もある。 |
| (羽村市) | 大学関連の担当部署が総合窓口になる場合もあれば、各部署が直接大学と実施する場合もある。 |

2 大学関連の担当部署の主な業務は何ですか(複数回答可)

| 選択項目 | 回答数 |
|--------------------|-----|
| 庁内の各部署と大学とのコーディネート | 16 |
| 講座等事業の実施 | 9 |
| 大学の事業等の広報の協力 | 11 |
| 大学との実施事業の調査 | 11 |
| その他 | 11 |
| 合計回答数 | 58 |

| その他自由記載 | |
|---------|--|
| (八王子市) | 大学コンソーシアム八王子と連携し、市民への講座等実施や各種事業への協力を行っている。また、各大学等と市の包括協定についての協議を行っている。 |
| (三鷹市) | 上記2つ(講座等事業の実施・大学の事業等の広報の協力)は、三鷹ネットワーク大学で主に行っている |
| (調布市) | 単発で直接大学との事業も行っている。 |
| (町田市) | 学長懇談会の実施。 【参考URL】 http://www.city.machida.tokyo.jp/community/jichi/2008gakuchoukonndannkai.html |
| (小平市) | 年3回の連絡調整会の実施 |
| (国分寺市) | 実習生受け入れ事業 推進協議会の事務局として、協議会開催に係る全体調整を行っている。 推進協議会の一専門委員会の事務局として、委員会の開催に係る調整を行っている。 専門相談委嘱依頼 特別支援教育連携関係職員研修会の講師依頼 |
| (福生市) | 福生市には大学が無いため、担当部署がありません。 |
| (狛江市) | 特になし。 |
| (東大和市) | 事業実施大学との連絡・調整 |
| (清瀬市) | 担当部署として協定締結、事業実施、各部署の連携事業の調査等を行っている。 ※連携事業は各部署において実施している。 ※市内三大学と市との包括的な連携に関する協議 |

3 連携等事業を実施している大学について教えてください

| 選択項目 | 回答数 |
|---------------------------------------|-----|
| 協定等を締結している大学との事業のみ実施 | 5 |
| 協定等を締結している大学との事業が多く、締結していない大学との事業は少ない | 10 |
| 協定等を締結している大学との事業と締結していない大学との事業はほぼ半数位 | 4 |
| 協定等を締結していない大学との事業が多く、締結している大学との事業は少ない | 1 |
| 協定等を締結していない大学との事業のみ実施 | 1 |
| 把握していない | 2 |
| 合計回答数 | 23 |

4 今までに大学と行った連携等事業の分野を教えてください(複数回答可)

特に事業数の多い分野は◎, それ以外は○を入力してください

| 選択項目 | ◎ | ○ | ◎○合計 |
|--------------------|----|-----|------|
| 行政経営 | 1 | 9 | 10 |
| 情報通信 | 0 | 8 | 8 |
| 危機管理(防災) | 1 | 9 | 10 |
| 文化 | 1 | 13 | 14 |
| 学術 | 2 | 8 | 10 |
| スポーツ | 3 | 13 | 16 |
| 芸術 | 5 | 5 | 10 |
| 国際活動・交流 | 1 | 9 | 10 |
| 消費生活 | 0 | 5 | 5 |
| 生涯学習・社会教育 | 7 | 8 | 15 |
| 市民協働 | 0 | 10 | 10 |
| 市民活動(NPO・市民ボランティア) | 2 | 8 | 10 |
| 学生ボランティア | 7 | 9 | 16 |
| 男女共同参画 | 0 | 10 | 10 |
| 産業振興 | 2 | 11 | 13 |
| 教育 | 5 | 12 | 17 |
| 子育て | 1 | 11 | 12 |
| 児童福祉 | 2 | 9 | 11 |
| 地域福祉 | 0 | 8 | 8 |
| 高齢者福祉 | 0 | 10 | 10 |
| 障害者福祉 | 2 | 8 | 10 |
| 健康 | 1 | 11 | 12 |
| 環境 | 3 | 11 | 14 |
| ゴミ・リサイクル | 0 | 8 | 8 |
| 街づくり | 2 | 9 | 11 |
| 道路管理 | 0 | 3 | 3 |
| その他 | 0 | 1 | 1 |
| 把握していない | 0 | 1 | 1 |
| その他 | 2 | 7 | 9 |
| 合計 | 50 | 244 | 294 |

| その他自由記載 | |
|---------|---|
| (武蔵野市) | 多岐にわたっているが、統計をとっていないため回答できない。 |
| (町田市) | 観光, シティプロモーション, インターンシップの受け入れ |
| (小金井市) | インターンシップの受け入れ |
| (小平市) | 地域PR部会, 選挙K発部会という二つの部会を立ち上げ活動している。地域PR部会では、主に市の魅力発信を目的とした事業を展開している。 選挙K発部会では、学生の選挙への関心を高めるよう、啓発事業を行っている。 |
| (東大和市) | 図書館において、大学生のインターンシップの受け入れ(平成26年度)を実施した。また、個別に学生や研究室から依頼された調査・見学等も随時受け入れている。過去には、司書課程履修中の図書館実習生を受け入れた実績もある。 |
| (羽村市) | 選挙啓発 |
| (あきる野市) | 農業振興 |

5 今までに大学に協力してもらった事業内容を教えてください(複数回答可)

特に特に数の多い事業は◎, それ以外は○を入力してください

| 選択項目 | ◎ | ○ | ◎○合計 |
|-----------------------|----|-----|------|
| 教授等への講師依頼 | 5 | 14 | 19 |
| 産官学連携による事業 | 4 | 9 | 13 |
| 市主催事業への教授による参加 | 2 | 15 | 17 |
| 教授が委員・役員等に就任 | 11 | 9 | 20 |
| 大学等施設の利用(採用試験等での借用など) | 2 | 12 | 14 |
| 市主催事業への学生による参加 | 6 | 13 | 19 |
| 業務への助言等 | 1 | 13 | 14 |
| 学生ボランティアの活用 | 6 | 11 | 17 |
| 把握していない | 0 | 0 | 0 |
| その他 | 0 | 6 | 6 |
| 合計 | 37 | 102 | 139 |

| その他自由記載 | |
|---------|--|
| (町田市) | 大学図書館と資料の相互貸借, 共催講座の実施 |
| (小金井市) | ごみ減量キャラクター作成等 |
| (東村山市) | 子育て総合支援センターの総合委託 |
| (国立市) | 選挙事務(有償) |
| (東大和市) | 指導室において、総合的な教師力向上のための教員, 大学院生合同による授業づくり研究を行った。 |
| (あきる野市) | 実施踏査 |

6 連携等事業実施にあたって特徴的な事業があればぜひ教えてください

| 実施市 | 大学 | 事業 | 内容 |
|------|-------|-------------|---|
| 八王子市 | 杏林 大学 | 伝統文化ふれあい 事業 | 街なかで市民が伝統文化にふれる機会を創出し地域資源の新たな発見と積極的な活用をはかるもの。 |

| | | | | | |
|------|--------------------------|----|------------------------------------|----|--|
| 八王子市 | 首都 | 大学 | 南大沢文化会館におけるサイン計画 | 事業 | 南大沢文化会館は、複合公共施設であり、複雑な構造のため案内板が機能していない。現状のサイン把握を行い、情報の整理、ユーザ視点を取り入れてわかりやすいサイン表示を研究。また、ユーザが正確な認知地図を描けるようサインについて実験を通して設置 |
| 八王子市 | 大学 コンソーシアム 八王子加盟25 | 大学 | 学生発表会 | 事業 | 大学コンソーシアム八王子を構成する大学等の学生に、研究成果を発表する場を提供し、大学間の交流を図るとともに、企業・大学関係者及び市民から講評等を受ける機会を提供することにより、産学連携及び地域活性化に資することを目的とした「学生発表会」を開催。また、学生のアイデアを市長に直接提案する「学生と市長とのふれあいトーク」と融合し実施 |
| 立川市 | 国立音楽 | 大学 | 協定締結記念コンサート | 事業 | 立川市のたましんRISURUホールにて、廉価で国立音楽大学オーケストラ等のコンサートを実施する。 |
| 立川市 | 国立音楽 | 大学 | 校内見学&コンサート鑑賞 | 事業 | 市民等から参加を募り、大学内施設を見学した後、学内講堂大ホールでのコンサートを鑑賞する。 |
| 立川市 | 帝京 | 大学 | 多摩学 | 事業 | 帝京大学は地域学への取り組みとして、多摩地域を題材にした「多摩学」を開講しており、その講義に市職員が登壇し、行政課題への取り組みなどを講義している。 |
| 武蔵野市 | 5 | 大学 | 武蔵野地域自由大学 | 事業 | 亜細亜大学、成蹊大学、東京女子大学、日本獣医生命科学大学、武蔵野大学と武蔵野市が連携し、武蔵野地域自由大学を開校した。それぞれの大学に通って一般学生と共に授業を聴講することができる。 |
| 武蔵野市 | 亜細亜、成蹊 | 大学 | 包括連携協定 | 事業 | 亜細亜大学、成蹊大学との人的交流、情報共有および物的活用を図り、相互に協力して人材育成と地域社会発展に寄与することを目的として、平成26年4月に包括連携協定を締結した。 |
| 三鷹市 | 杏林 | 大学 | 地(知)の拠点整備 | 事業 | 共催事業として講演会の開催や授業での連携などを行っている。 |
| 三鷹市 | 杏林、東京、国際基督教大学 | 大学 | 第4次基本計画第1次改定に向けた「みたかまちづくりディスカッション」 | 事業 | 市民参加の手法の1つである、まちづくりディスカッションの実行委員会に大学生5名が参加 |
| 府中市 | 東京農工 | 大学 | 身近な生きもの調査 | 事業 | 大学の教員を講師として、市民対象の自然観察会や学習会を実施する。市民は身近な生きものに関する情報を収集し、調査方法の助言を得る。大学は、市民や市民団体が調査した情報を大学に集積する。 |
| 府中市 | 東京外国語 | 大学 | 外国人児童学習支援 | 事業 | 学生ボランティアが、市内の小・中学校に通う外国人児童・生徒を対象に学習指導を行う。春、夏、冬休み期間を除く毎週金曜日の午後5時から6時半まで実施。 |
| 府中市 | 東京外国語 | 大学 | 外国人向け生活便利帳の作成、市民講座 | 事業 | 府中国際交流サロン(市内在住日本人と外国人が共に楽しく生活していくための交流スペース)の市民ボランティアや学習者と学生の協働により、防災をテーマとした外国人向けの生活便利帳を作成し、市民講座を実施した。(H26年度) |

| | | | | | |
|------|---------------|----|-------------------------|----|---|
| 調布市 | 協定締結7 | 大学 | 協定締結10周年記念 | 事業 | 協定を締結している7大学と協定締結開始から10年経過したことを記念して事業を実施した。学生による実行委員会が企画・運営を行い、大学の特色を生かし、国際理解講演会、語劇、スタンプラリー等を実施した。 |
| 調布市 | 協定締結7 | 大学 | 中学生のための 一日体験入学 | 事業 | 今年度、調布市制60周年を記念して、市内在住・在学の中学生を対象に、大学を体験できる「一日体験入学」を実施する。大学の特色を生かしたミニ講義を行うなど、近隣大学の魅力を中学生に発信することを目的としている。 |
| 町田市 | 桜美林 | 大学 | シティプロモーション | 事業 | まちだシティプロモーション推進委員会への教授の参加 まちだ自慢ミーティングへの学生の参加 |
| 町田市 | 玉川 | 大学 | 「春の子どもキャンプ」・「夏の子どもキャンプ」 | 事業 | 玉川大学の生物自然研究部の学生に、当該事業の自然観察などのプログラムにおいて講師をしていただいています。 |
| 町田市 | 和光 | 大学 | 共催講座「大学図書館を使ってみよう」 | 事業 | 大学図書館の見学とホームページを含めた使い方の説明、インターネットを使用した情報検索講習 |
| 小金井市 | 東京学芸, 東京農工 | 大学 | 国際交流(日本語スピーチコンテスト) | 事業 | 母語が日本語以外の市民10人が、自由なテーマで日本語によるスピーチを披露する。 |
| 小金井市 | 東京 | 大学 | 芸術文化振興計画推進事業共同研究 | 事業 | 芸術文化振興計画推進のための事業運営の方策について、行政と連携し共同研究を行った。 |
| 小金井市 | 東京学芸 | 大学 | 小金井市立はげの森美術館展覧会広報デザイン | 事業 | 学生達のデザイン実践の現場体験として、はげの森美術館の広報物デザインを行っている。 |
| 小金井市 | 東京学芸大学 | 大学 | 観光推進 | 事業 | JR上野駅で小金井市のプロモーションを実施。企画、製作に大学生が参加。 |
| 小金井市 | 東京学芸 | 大学 | 成人大学 | 事業 | 平成2年から市内の大学と連携協力を図って、一般教養や専門的知識・技術を学ぶ。平成26年度は「武蔵野に育まれた近代文学」と題し、文学的側面より武蔵野地域を学んだ。 |
| 小金井市 | 東京農業工業 | 大学 | 成人大学 | 事業 | 平成2年から市内の大学と連携協力を図って、一般教養や専門的知識・技術を学ぶ。平成26年度は「自然と共に生きる先端科学」と題し、工学的視点から暮らしにまつわる様々な事柄を学んだ。 |
| 小金井市 | 東京学芸 | 大学 | 児童発達支援センター | 事業 | 事業内容、運営に関すること |
| 小金井市 | 首都大学東京・武蔵野・中央 | 大学 | インターンシップ | 事業 | 夏休み期間(インターンシップ実施期間)のみ協定を結び実施。 |

| | | | |
|------|-----------|----------------------------|--|
| 小金井市 | 東京学芸大学 | ボランティアの資質向上に関する三市学芸大連携講座委託 | 東京学芸大学と小金井市,小平市,国分寺市が連携し,学校内外での子供活動をサポートできる方を育成する講座を開催している。 |
| 小金井市 | 東京学芸大学 | ごみ減量キャラクター作成等 | ごみ減量キャラクター(くるくるカメくん等)の作成及び啓発DVDの作成 |
| 小平市 | 嘉悦・文化学園大学 | 地域PR | 地域PR部会の事業として,嘉悦大学・文化学園大学の学生が共同してミニブック「コダイライク」の作成を行った。内容は小平市内の魅力ある人,場所を学生が取材し,記事にまとめて紹介するもの。 |
| 小平市 | 市内6大学 | まちで楽しむセカンドステージ | 市内6大学の学生たちが,自分たちの活動や取組みをプレゼンテーションを行い,発表を行うほか,来場者と交流会を行うイベント事業。 |
| 小平市 | 嘉悦大学 | 戦争体験を聞く講演会実施 | 嘉悦大学の学生たちが,ミニブック「コダイライク」を編集する中で,知り合った98歳の元軍曹の戦争体験を聞く講演会を企画し,準備,開催をしたもの。 |
| 日野市 | 明星大学 | 日野市活性化ビジネスプラン提案 | ビジネスプランニングをテーマとしたゼミにおける,日野市が抱える諸課題を解決するビジネスプランを構築する授業へ,市として協力。企業にも協力をいただきながら,地域の活性化につながるような提案を学生にしてもらう。 |
| 日野市 | 実践女子大学 | 和モダンテイストのまちづくり | 平成18年3月に策定された『日野宿通り周辺再生・整備基本計画』で位置づけられた「賑わいのあるまちづくり」を具現化するため,実践女子大学と連携しながら学生から提案された『和モダンテイストなまちづくり』について事業を実施し,市内主要3駅のひとつである日野駅周辺全体の活性化を図る。 |
| 日野市 | 首都大学東京 | 市制施行50周年記念 | 市制施行50周年記念事業に関する①チラシ②パンフレット③記念誌「日野流」の印刷物デザイン作成 |
| 国分寺市 | 東京経済大学 | 市民大学事務 | ①市民大学 東京経済大学との共催により開催し,市民の学習環境の向上を図る。平成26年度は「現代社会を考える2014」をテーマに全7回開催。 ②国分寺市委託東京経済大学特別科目聴講制度 専門的な学習・継続したテーマでの学習を行いたい方を対象に市および東京経済大学で授業料を補助し,1年間学生とともに聴講生として通学する。 |
| 国分寺市 | 東京経済大学 | 市民のための契約法講座 | 市と東京経済大学が協定書を締結し,市民へ向けて消費者契約に関する連続講座を開催した。 |
| 国分寺市 | 東京学芸大学 | 東京学芸大学・3市連携IT活用コンソーシアム | |
| 国分寺市 | 東京経済大学 | 地域連携推進協議会 | 学生インターンシップの受け入れ,学生の地域参加,生涯学習等についての企画・調整 |

| | | | | |
|-------|----------|----|-------------------|--|
| 国分寺市 | 東京工科 | 大学 | つくしんぼの専門相談に関する事業 | 運動機能相談員委嘱依頼 |
| 国分寺市 | 都立医療技術短期 | 大学 | つくしんぼの専門相談に関する事業 | 感覚統合相談員委嘱依頼 |
| 国分寺市 | 東京学芸 | 大学 | つくしんぼの専門相談に関する事業 | 療育相談員委嘱依頼 |
| 狛江市 | 早稲田 | 大学 | Q-Uアンケート | 事業 狛江市立小中学校のいじめの早期発見、不登校の予防、学力向上及び特別支援教育の充実に関して早稲田大学が有する学力向上に向けた現状分析、学校支援、改善システムなどの活用に向け情報・意見交換を行う。 |
| 東大和市 | 明星 | 大学 | 業務に対する助言・指導 | 事業 子ども家庭支援センターでの支援ワーカーのスキルアップを目的に、業務におけるスーパーバイズを依頼している。 |
| 東大和市 | 東京学芸 | 大学 | 総合的な教師力向上のための調査研究 | 事業 学校・大学・教育委員会の三位一体の授業実践研究を行った。 |
| 東大和市 | 東洋 | 大学 | 市民大学 東大和グリーンカレッジ | 事業 環境問題をテーマとして扱う講座を実施した。 |
| 清瀬市 | 協定締結3 | 大学 | 市民まつりでの相談室設置 | 事業 協定を締結している3大学と「きよせ市民まつり2014」において、まちの保健室を設置した。各大学の教員による健康相談、福祉相談、お薬相談実施した。 |
| 清瀬市 | 協定締結1大学 | 大学 | スポーツ大会 | 事業 協定を締結している1大学の及び当市のサッカー場を会場に「清瀬カップ高校女子サッカー大会(清瀬市長杯)」を実施した。 |
| 多摩市 | 多摩 | 大学 | ニュータウン再生 | 事業 多摩大、UR、市で協定を締結し、学生寮プロジェクトを開始、今後も継続して取り組み拡大していく予定。 |
| 多摩市 | 多摩 | 大学 | 健康まちづくり | 事業 多摩大、ファンケルヘルスサイエンス、市で覚書を交わし、市が健康都市を目指すなか、市民の健康や生活習慣に関する意識や状況について「少子高齢化における多摩市の健康に関する調査研究」を行っている。 |
| 羽村市 | 杏林 | 大学 | オープンキャンパス | 事業 羽村市における地域活動発表会、市民交流、シンポジウム等 |
| 羽村市 | 杏林 | 大学 | 必修事業講師 | 事業 市職員が講師となり、学生の前で授業を行う「地域と大学」を実施 |
| あきる野市 | 明星 | 大学 | 産学公の連携による森づくり | 事業 豊かな里山が残る菅生地区をモデル地域とし、産(NECフィールディング株式会社)、学(明星大学)、公(あきる野市)が連携して、森の保全・活用や地域の活性化の調査・研究を行い、森づくり活動の担い手の育成などを進めている。また、地元町内会や青年会議所、NPO法人とともに森づくり協議会を設置し、環境都市あきる野の実現と地域の活性化に向け、森林整備のほか、特産品の開発等の取組を進めている。このような自然環境保全等の取組は全国で初めてといえる。 |

| | | | | |
|-------|--------|----|----------------------|--|
| あきる野市 | 首都大学東京 | 大学 | 秋川渓谷観光推進事業 等 事業 | 平成24年から連携し、観光都市あきる野の実現に向け、秋川渓谷を活用した観光推進を図るとともに、五日市地域の自然、歴史文化などの地域資源を活用した地域振興策を展開し、観光客の誘致と地域の活性化を図っている。視察や調査等を行い、地域住民とともに、廃校となった旧戸倉小学校跡地の活用や秋川渓谷のブランド化に取り組んでいる。 |
| 西東京市 | 東京 | 大学 | ひまわりオDEオイル 事業 | 東京大学大学院が所有する農場において、大学・市民・地域の小学生が連携してひまわりを栽培し、ひまわり迷路を楽しんだり、ひまわり油を搾油する等の体験を行っている。 |
| 西東京市 | 早稲田 | 大学 | 理科・算数だいすき 実験教室 事業 | 市内の小学生に、通常の授業では体験することのできない、理科実験を体験してもらうことや、算数の解法にふれることで、子どもたちの理科・算数離れを解消し、「理科・算数」が好きといえる子どもたちを育てる事業に、教室、器材器具、教諭、生徒らの協力を得て実施している。 |
| 西東京市 | 武蔵野 | 大学 | 日本語スピーチコンテスト 事業 | 外国に由来をもつ市民が、日本語によりスピーチを行うコンテストに、武蔵野大学学長賞の授与及び、審査をお願いしている。 |

7 事業実施にあたっての依頼関係を教えてください

| 選択項目 | 回答数 |
|-----------------------------|-----|
| 市が大学に依頼することが多い | 13 |
| 大学が市に依頼することが多い | 0 |
| 市が大学に依頼することと大学が市に依頼することは半々位 | 6 |
| 実施していない | 3 |
| 把握していない | 1 |
| 合計回答数 | 23 |

その他自由記載

(あきる野市) 地域のNPO法人等を通して協力関係を結んだ。(明星大学)

8 連携等事業に参加した市民に対し、意見を把握するためアンケート等を行っていますか

| 選択項目 | 回答数 |
|-------|-----|
| はい | 11 |
| いいえ | 12 |
| 合計回答数 | 23 |

9 アンケート等の結果をどのように生かしていますか(複数回答可)

| 選択項目 | 回答数 |
|-------------------------|-----|
| 来年度に実施する事業を検討する際に生かしている | 9 |
| 新規事業を実施する際に生かしている | 1 |
| その他 | 3 |
| 合計回答数 | 13 |

| その他自由記載 |
|--------------------------------------|
| (あきる野市) NPO法人がアンケートを行い、活用している。(明星大学) |

10 連携等事業にかかる実施報告書(アンケート集計報告書を含む)を作成していますか
また、作成している場合に資料としていただくことは可能ですか

| 選択項目 | 回答数 |
|-------------------------------|-----|
| 作成しているため提出可能 → この調査票提出時に一緒に提出 | 5 |
| 作成しているが提出は不可能 | 6 |
| 作成していない | 12 |
| 合計回答数 | 23 |

Ⅲ 次の事業の実施状況についてお伺いします。

- 1 大学と行っている事業において、外国人向けの事業を実施しているか教えてください
また、実施している場合は、いつから開始したのか、具体的な事業名を教えてください

| 選択項目 | 回答数 |
|---------|-----|
| 実施している | 7 |
| 実施していない | 12 |
| 把握していない | 3 |
| 合計回答数 | 22 |

| 実施市 | 事業名 | 開始時期 | 内容 |
|------|-----------|---|---|
| 八王子市 | 外国人留学生奨学金 | 【募集期間】 平成27年5月1～20日 【支給期間】 平成27年4月～平成28年3月までの1年間 | 市内在住の私費留学生に奨学金を支給することにより、留学生が安心して学業に専念できるよう、開かれた学園都市づくりの一環として行われている。 |
| 三鷹市 | | 平成元年～ | 国際交流フェスティバルにおいて、ブース出展等を行っている。 |
| 府中市 | 外国人児童学習支援 | 平成17年2月～ | (事業名)・外国人学習支援 ・外国人市民向け生活便利帳 ・在住外国人向けの外国語資料の充実及び利用促進 ・日本語適応指導教室 ※内容については、別紙東京外国語大学との連携事業の報告書参照 |

| | | | |
|------|-----------------------|-----------------------------------|--|
| 小金井市 | 小金井市日本語スピーチコンテスト | 平成27年7月11日(平成27年度日程)(平成25年度からの事業) | 母語が日本語以外の市民10人が、自由なテーマで日本語によるスピーチを披露する。 |
| 小金井市 | 生活日本語教室ボランティアスタッフ養成講座 | 平成12年度より開始。 | 日本語の日常会話に不自由している外国人に対して、ボランティアスタッフが初歩の日常会話学習支援を行うが、そのボランティアスタッフ養成講座を大学教授などに講師を依頼し実施している。 |
| 小平市 | | 平成22年1月 | 津田塾大学と災害時の通訳ボランティア活動に関する協定を締結しており、災害時には外国人のコミュニケーション支援に学生があたるもの。 |
| 羽村市 | | 平成26年度 | 市発行のパンフレット類の翻訳、外国籍市民に対する通訳支援 |
| 西東京市 | | 平成23年度 | 日本語スピーチコンテスト:外国に由来をもつ市民が、日本語によりスピーチを行うコンテストに、武蔵野大学学長賞の授与及び、審査をお願いしている。 |

2 大学と行っている事業において、生活困窮家庭にある子ども向けの事業を実施しているか教えてください
また、実施している場合は、いつから開始したのか、具体的な事業名を教えてください

| 選択項目 | 回答数 |
|---------|-----|
| 実施している | 1 |
| 実施していない | 18 |
| 把握していない | 3 |
| 合計回答数 | 22 |

| 市 | 開始時期 | 事業名・内容 |
|-----|-------------|---|
| 府中市 | 平成27年度中開始予定 | (事業名)・子どもの学習支援事業 (内容)市の子どもの学習支援事業の特別提案として、年数回、学生が企画から授業実施まで行うもの。 |

3 2020年東京オリンピック・パラリンピック大会に向けて、大学と協力して事業を行う予定はありますか
また、それはどのような事業ですか

| 選択項目 | 回答数 |
|----------------------------|-----|
| 予定がある | 1 |
| 予定はまだないが、連携等により実施したいと考えている | 16 |
| 予定していない | 8 |
| 把握していない | 1 |
| 合計回答数 | 26 |

IV 大学との協定等(覚書など双方で文書により取り決めたもの)の締結の状況について伺います。

1 協定等を締結している大学はありますか

| 選択項目 | 回答数 |
|-------|-----|
| はい | 20 |
| いいえ | 4 |
| 合計回答数 | 24 |

2 大学と協定等を締結する予定はありますか

| 選択項目 | 回答数 |
|-------------------|-----|
| 平成27年度中の締結を予定している | 1 |
| 3年以内の締結を予定している | 0 |
| 協定等を締結する予定はない | 6 |
| 合計回答数 | 7 |

→協定等を締結しない理由がありましたら教えてください

| 回答市 | 理由 |
|-----|---------------------|
| 昭島市 | 市内に大学が存在せず、提携先がない状況 |

3 現在協定等を締結している大学の数を教えてください

4 最初に協定等の締結をした大学と締結年月日を教えてください

5 現在協定等を締結している大学名をすべて教えてください

| 回答市 | 市内 | 市外 | 最初の締結年月日 | 最初の締結大学 |
|------|---------------------|------|--|------------|
| 八王子市 | 21 校 | 5 校 | 平成 14 年 4 月 1 日 | 東京薬科 大学 |
| | 協定を締結している大学 | | 工学院大学, 明星大学, 東京工業高等専門学校, 帝京大学, 帝京大学短期大学, 東京造形大学, 東京純心大学, 杏林大学, 多摩美術大学, 創価大学, 創価女子短期大学, 東京薬科大学, 拓殖大学, 中央大学, 日本文化大学, 法政大学, 東京工科大学, 首都大学東京, 山野美容芸術短期大学, ヤマザキ学園大学, 東京家政学院大学, サレジオ工業高等専門学校, デジタルハリウッド大学, 都留文科大学, 東京学芸大学, 日本教育大学院大学 | |
| | 覚書を締結している大学 | | 帝京大学, 帝京大学短期大学 | |
| | 協定・覚書以外の形式で締結している大学 | | 首都大学東京, 多摩美術大学 | |
| 立川市 | 1 校 | 1 校 | 平成 20 年 3 月 25 日 | 国立音楽 大学 |
| | 協定を締結している大学 | | 国立音楽大学 東京女子体育大学 | |
| | 覚書を締結している大学 | | | |
| | 協定・覚書以外の形式で締結している大学 | | | |
| 武蔵野市 | 2 校 | 0 校 | 平成 26 年 4 月 4 日 | 亜細亜, 成蹊 大学 |
| | 協定を締結している大学 | | 亜細亜大学, 成蹊大学 | |
| | 覚書を締結している大学 | | | |
| | 協定・覚書以外の形式で締結している大学 | | | |
| 三鷹市 | 2 校 | 13 校 | 平成 15 年 月 日 | 国際基督教大学 大学 |
| | 協定を締結している大学 | | 1. 杏林大学 包括的な連携に関する協定(相互の交流を促進し, 教育, 生涯学習, まちづくり, 健康・福祉など, さまざまな分野において包括的に連携する) 2. 国際基督教大学 災害時における協定(井戸の利用, 避難所の提供) 3. ルーテル学院大学 災害時における避難所等施設利用に関する協定(災害時における避難所及び広域避難場所スペースの提供, 備蓄倉庫の設置) 4. ほかにネットワーク大学開校にともない15校と協定書を締結している。 | |
| | 覚書を締結している大学 | | | |
| | 協定・覚書以外の形式で締結している大学 | | | |

| | | | | |
|------|---------------------|----|---|-------------|
| 青梅市 | 0校 | 1校 | 平成 17 年 5 月 16 日 | 明星 大学 |
| | 協定を締結している大学 | | 明星大学 | |
| | 覚書を締結している大学 | | | |
| | 協定・覚書以外の形式で締結している大学 | | | |
| 府中市 | 2校 | 1校 | 平成 18 年 9 月 13 日 | 東京外国語 大学 |
| | 協定を締結している大学 | | 東京外国語大学, 明治大学, 東京農工大学 | |
| | 覚書を締結している大学 | | 東京農工大学(「東京農工大学と地域を結ぶネットワーク要項」) | |
| | 協定・覚書以外の形式で締結している大学 | | | |
| 調布市 | 4校 | 3校 | 平成 15 年 5 月 20 日 | 電気通信 大学 |
| | 協定を締結している大学 | | 電気通信大学, 明治大学, 桐朋学園, 白百合女子大学, 東京外国語大学, 東京慈恵会医科大学, ルーテル学院大学 | |
| | 覚書を締結している大学 | | | |
| | 協定・覚書以外の形式で締結している大学 | | | |
| 町田市 | 9校 | 6校 | 平成 20 年 月 日 | 山野美容芸術短期 大学 |
| | 協定を締結している大学 | | 桜美林大学, 玉川大学, 国土館大学, サレジオ工業高等専門学校, 昭和薬科大学, 東京家政学院大学, 東京女学館大学, 法政大学, 和光大学, 青山学院大学, 麻布大学, 恵泉女学園大学, 多摩美術大学, 東京造形大学, 山野美容芸術短期大学 ※高専, 短大を含む ※町田市では, 市内及び近隣の大学等と包括協定を締結しています。 この包括協定のほかに, 各課で連携事業を実施するにあたり, 必要に応じ個別で協定等を締結していますが, 企画政策課では個別協定の状況について把握しきれていないため, ここでは包括協定について回答させていただきます。 | |
| | 覚書を締結している大学 | | | |
| | 協定・覚書以外の形式で締結している大学 | | | |
| 小金井市 | 2校 | 0校 | 平成 14 年 7 月 8 日 | 東京農工 大学 |
| | 協定を締結している大学 | | 国立大学法人東京学芸大学 (以下専門学校)社会医学技術学院(市内), 日本リハビリテーション専門学校(市外), 東京YMCA医療福祉学校(市外) ※上記専門学校はIV3に計上していない。 | |
| | 覚書を締結している大学 | | 国立大学法人東京学芸大学 | |
| | 協定・覚書以外の形式で締結している大学 | | 国立大学法人東京農工大学 | |
| 小平市 | 6校 | 0校 | 平成 25 年 3 月 18 日 | 市内6 大学 |
| | 協定を締結している大学 | | 嘉悦大学, 白梅学園大学, 一橋大学, 武蔵野美術大学, 文化学園大学, 津田塾大学の, 市内6大学と大学連携協議会の設立趣意書に署名を行い, 活動している。 | |
| | 覚書を締結している大学 | | | |
| | 協定・覚書以外の形式で締結している大学 | | | |
| 日野市 | 3校 | 3校 | 平成 21 年 2 月 27 日 | 法政 大学 |
| | 協定を締結している大学 | | 実践女子大学, 明星大学, 首都大学東京, 法政大学, 帝京科学大学, 信州大学 | |
| | 覚書を締結している大学 | | | |
| | 協定・覚書以外の形式で締結している大学 | | | |

| | | | | |
|-------|---------------------|----|---|------------------------|
| 国分寺市 | 1校 | 1校 | 平成 16 年 10 月 2 日 | 東京経済 大学 |
| | 協定を締結している大学 | | 東京経済大学, 立教大学 | |
| | 覚書を締結している大学 | | | |
| | 協定・覚書以外の形式で締結している大学 | | | |
| 国立市 | 2校 | 1校 | 平成 25 年 11 月 11 日 | 東京女子体育 大学 |
| | 協定を締結している大学 | | 国立大学法人 一橋大学, 学校法人 国立音楽大学 | |
| | 覚書を締結している大学 | | | |
| | 協定・覚書以外の形式で締結している大学 | | | |
| 狛江市 | 0校 | 1校 | 平成 24 年 月 日 | 早稲田 大学 |
| | 協定を締結している大学 | | 早稲田大学 | |
| | 覚書を締結している大学 | | | |
| | 協定・覚書以外の形式で締結している大学 | | | |
| 清瀬市 | 3校 | 1校 | 平成 26 年 3 月 10 日 | 日本社会事業・明治薬科・国立看護大学校 大学 |
| | 協定を締結している大学 | | 日本社会事業大学, 明治薬科大学, 国立看護大学校, 十文字学園女子大学, 同短期大学部 | |
| | 覚書を締結している大学 | | | |
| | 協定・覚書以外の形式で締結している大学 | | | |
| 多摩市 | 6校 | 3校 | 平成 15 年 6 月 1 日 | 恵泉女学園, 多摩, 大妻女子 大学 |
| | 協定を締結している大学 | | 上記3校+国士舘大学, 中央大学, 多摩美術大学, 首都大学東京, 桜美林大学, 東京医療大学 | |
| | 覚書を締結している大学 | | | |
| | 協定・覚書以外の形式で締結している大学 | | | |
| 稲城市 | 1校 | 0校 | 平成 27 年 2 月 19 日 | 学校法人駒澤学園 大学 |
| | 協定を締結している大学 | | 学校法人駒澤学園(駒沢女子大学, 駒沢女子短期大学) | |
| | 覚書を締結している大学 | | | |
| | 協定・覚書以外の形式で締結している大学 | | | |
| 羽村市 | 0校 | 1校 | 平成 22 年 6 月 29 日 | 杏林 大学 |
| | 協定を締結している大学 | | 杏林大学 | |
| | 覚書を締結している大学 | | | |
| | 協定・覚書以外の形式で締結している大学 | | | |
| あきる野市 | 0校 | 1校 | 平成 23 年 7 月 13 日 | 明星 大学 |
| | 協定を締結している大学 | | 明星大学 | |
| | 覚書を締結している大学 | | | |
| | 協定・覚書以外の形式で締結している大学 | | | |
| 西東京市 | 2校 | 0校 | 平成 14 年 5 月 2 日 | 武蔵野 大学 |
| | 協定を締結している大学 | | 武蔵野大学 早稲田大学 | |
| | 覚書を締結している大学 | | | |
| | 協定・覚書以外の形式で締結している大学 | | | |

6 協定等締結大学との打合・協議会・連絡会・定例会等の場はありますか

| 選択項目 | 回答数 |
|-------|-----|
| ある | 17 |
| ない | 4 |
| 合計回答数 | 21 |

7 どれくらいの頻度で実施していますか

| 選択項目 | 回答数 |
|---------|-----|
| 年1回程度 | 3 |
| 年2～3回程度 | 9 |
| 年4～6回程度 | 2 |
| 月1回以上 | 1 |
| その他 | 3 |
| 合計回答数 | 18 |

| その他自由記載 | |
|---------|--|
| (青梅市) | 必要に応じて開催する。 |
| (府中市) | 東京外国語大学のみ。 |
| (町田市) | 町田市の市長、副市長、教育長等と、各大学等の学長が一同に会し懇談をする、「町田市学長懇談会」を年1回ペースで開催しています。また、事務局長レベルが集まる幹事会を学長懇談会の開催前に1回開催しています。 |
| (小金井市) | ※複数課で3件を実施しており、うち、月1回以上のものが2件、年1～2回のもものが1件。 |
| (日野市) | 大学により頻度は異なる。明星大学のみ定期連絡会を月1回行っているが、その他の大学については必要に応じての打合せのみ。 |
| (国分寺市) | 実施している大学と実施していない大学がある。実施している場合は年1回程度 |

V 大学と市の係わり方についての課題や今後の方向性などがありましたらお答えください

| 回答市 | 課題や今後の方向性など |
|------|---|
| 八王子市 | 課題として、①市内21校ある大学等が丘陵地帯に点在しており、大学間及び中心市街地へのアクセスが悪く、学生たちの交流が困難。②少子化などに伴う大学の都心回帰への流れ。③文部科学省などからの補助金廃止に伴う学園都市づくり活動事業費の減。以上が挙げられる。今後の方向性として、①多様化する市民の学習意欲に応えるための、学習機会の場の提供と情報提供。②地域の文化的行事や福祉ボランティア等への学生の地域活動への参加。③大学教授や学生等の人材の活用。④産学公連携⑤学園都市づくりの拠点施設である八王子市学園都市センターの活用。以上が挙げられる。 |
| 立川市 | 知の拠点である大学と行政がそれぞれの強みを生かし、まちづくりの課題解決に向けて連携を強め、事業を拡充していきたいと考えている。 |
| 武蔵野市 | 包括連携協定を締結しているが、互いにどのような連携を図っていくのが効果的か確認した上で、より連携を具体的に発展させていく必要がある。 |
| 府中市 | 大学との協働・連携においては、新たな分野での協働・連携を検討するとともに、市民の意見を反映した事業を実現させるよう、事業の充実を図っていきたいと考えている。 |

| | |
|------|---|
| 昭島市 | 以前、本市では東京都立短期大学があったが、2008年3月に廃学となってしまったため、市内の大学は存在しない。そのため産学金官の提携などは、他地域の大学との提携となっており、地域に密着した関わりを持つことができず、苦慮している。 |
| 調布市 | 大学との連携事業数は増加しているが、実施する課や事業が固定化してきている。今後発展させていくため、各大学に市の窓口となる担当者をおき、コーディネート機能を充実させより連携を強化させていきたいと考えている。 |
| 町田市 | 町田市の行政課題を解決するうえで、大学の協力は必要不可欠になっており、様々な分野で協力をいただいています。 しかし、大学側のメリットを考えずに、市からの一方的なお願いで協力を依頼してしまっている事例もあり、連携事業が大学側の負担になってしまっている問題があります。 今後は、市と大学の双方にメリットがあるような連携活動を実施していく必要があると考えます。 |
| 小金井市 | ・今後も大学の知的資源や人材を地域社会に提供していただき、自治体も一体となり地域貢献を推進するため、より深化させていきたい。 ・公民館が主催する講座の講師依頼や会場利用などでの関わりが深く、それにより市民へ向けた各種学習機会の提供に繋がっている。その為、今後も継続して関係を保っていく。 |
| 小平市 | 市内6大学で連絡調整会を行い、課題や情報の共通認識を目指して、連絡調整を行っているが、大学間の活動における温度差があり、結果として熱心な活動を行うのは決まった大学になってしまうことが多く、今後の課題としては、各大学の意識を上げ、すべての大学が事業に参加するような仕組み作りが課題であると認識している。 |
| 日野市 | 包括協定を締結している市内大学との総合窓口は設置しているものの、各課と各教授間での個別の連携まで把握しきれていない。 大学との連携事業については、企業や地域住民も巻き込んだ形での取組を更に増やしていきたい。 |
| 国分寺市 | 今後も引き続き、専門相談委嘱依頼や特別支援教育連携関係職員研修会の講師依頼を実施していく。 |
| 清瀬市 | 今後連携事業を充実させていくにあたり、各大学窓口との連携を強化させていきたいと考えている。 |
| 羽村市 | 協定を締結している杏林大学(八王子キャンパス)が移転してしまい、また、近隣に大学も存在しないため、今後の大学連携について調整を行っていく必要がある。 |

チェックボックス
 自由記載
 選択形式

I 大学との事業等、大学関連の貴自治体の担当の部署名、住所、担当者氏名、連絡先を記入してください。
 ※ 担当が複数部署にまたがる場合は、代表の部署を記入してください。
 また、お手数ですが、各設問の回答は担当部署の回答を取りまとめのうえ回答をお願いします。

1 自治体名

2 部署名

3 担当者氏名

4 電話番号

5 メールアドレス

II 大学との連携等事業について伺います。
 ※ この連携等事業は、大学と市が協力して実施した全ての事業を指します。
 ※ 協定等(覚書など双方で文書により取り決めたもの)を締結していない大学との事業も含まれます。

1 大学との連携等事業はどのように行っていますか(複数回答可)

大学関連の担当部署が総合窓口となり統括して行っている

各部署が直接大学と実施している

その他

実施していない →設問Ⅲ-3へ

2 大学関連の担当部署の主な業務は何ですか(複数回答可)

庁内の各部署と大学とのコーディネート

講座等事業の実施

大学の事業等の広報の協力

大学との実施事業の調査

その他

3 連携等事業を実施している大学について教えてください

協定等を締結している大学との事業のみ実施

協定等を締結している大学との事業が多く、締結していない大学との事業は少ない

協定等を締結している大学との事業と締結していない大学との事業はほぼ半数位

協定等を締結していない大学との事業が多く、締結している大学との事業は少ない

協定等を締結していない大学との事業のみ実施

把握していない

4 今までに大学と行った連携等事業の分野を教えてください(複数回答可)
 特に事業数の多い分野は◎、それ以外は○を入力してください

| | | | |
|-----------------------------------|---|--------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 行政経営 | <input type="checkbox"/> 国際活動・交流 | <input type="checkbox"/> 産業振興 | <input type="checkbox"/> 健康 |
| <input type="checkbox"/> 情報通信 | <input type="checkbox"/> 消費生活 | <input type="checkbox"/> 教育 | <input type="checkbox"/> 環境 |
| <input type="checkbox"/> 危機管理(防災) | <input type="checkbox"/> 生涯学習・社会教育 | <input type="checkbox"/> 子育て | <input type="checkbox"/> ゴミ・リサイクル |
| <input type="checkbox"/> 文化 | <input type="checkbox"/> 市民協働 | <input type="checkbox"/> 児童福祉 | <input type="checkbox"/> 街づくり |
| <input type="checkbox"/> 学術 | <input type="checkbox"/> 市民活動(NPO・市民ボランティア) | <input type="checkbox"/> 地域福祉 | <input type="checkbox"/> 道路管理 |
| <input type="checkbox"/> スポーツ | <input type="checkbox"/> 学生ボランティア | <input type="checkbox"/> 高齢者福祉 | <input type="checkbox"/> その他 |
| <input type="checkbox"/> 芸術 | <input type="checkbox"/> 男女共同参画 | <input type="checkbox"/> 障害者福祉 | <input type="checkbox"/> 把握していない |
| <input type="checkbox"/> その他 | <input type="text"/> | | |

5 今までに大学に協力してもらった事業内容を教えてください(複数回答可)
 特に特に数の多い事業は◎、それ以外は○を入力してください

| | | |
|---|--|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 教授等への講師依頼 | <input type="checkbox"/> 教授が委員・役員等に就任 | <input type="checkbox"/> 業務への助言等 |
| <input type="checkbox"/> 産官学連携による事業 | <input type="checkbox"/> 大学等施設の利用(採用試験等での借用など) | <input type="checkbox"/> 学生ボランティアの活用 |
| <input type="checkbox"/> 市主催事業への教授による参加 | <input type="checkbox"/> 市主催事業への学生による参加 | <input type="checkbox"/> 把握していない |
| <input type="checkbox"/> その他 | <input type="text"/> | |

6 連携等事業実施にあたって特徴的な事業があればぜひ教えてください

(1) 大学と 事業【具体的な内容】
(2) 大学と 事業【具体的な内容】
(3) 大学と 事業【具体的な内容】

7 事業実施にあたっての依頼関係を教えてください

- 市が大学に依頼することが多い
 大学が市に依頼することが多い
 市が大学に依頼することと大学が市に依頼することは半々位
 把握していない
 その他

8 連携等事業に参加した市民に対し、意見を把握するためアンケート等を行っていますか

- はい
 いいえ →設問Ⅱ-10へ

9 アンケート等の結果をどのように生かしていますか(複数回答可)

- 来年度に実施する事業を検討する際に生かしている
 新規事業を実施する際に生かしている
 その他

10 連携等事業にかかる実施報告書(アンケート集計報告書を含む)を作成していますか
また、作成している場合に資料としていただくことは可能ですか

- 作成しているため提出可能 → この調査票提出時に一緒に提出
 作成しているが提出は不可能
 作成していない

Ⅲ 次の事業の実施状況についてお伺いします。

1 大学と行っている事業において、外国人向けの事業を実施してるか教えてください
また、実施している場合は、いつから開始したのか、具体的な事業名を教えてください 実施している【開始時期】 【事業名・内容】 実施していない 把握していない2 大学と行っている事業において、生活困窮家庭にある子ども向けの事業を実施しているか教えてください
また、実施している場合は、いつから開始したのか、具体的な事業名を教えてください 実施している【開始時期】 【事業名・内容】 実施していない 把握していない

3 2020年東京オリンピック・パラリンピック大会に向けて、大学と協力して事業を行う予定はありますか
また、それはどのような事業ですか

予定がある

【事業内容】

予定はまだないが、連携等により実施したいと考えている

予定していない

把握していない

IV 大学との協定等(覚書など双方で文書により取り決めたもの)の締結の状況について伺います。

1 協定等を締結している大学はありますか

はい

→設問IV-3へ

いいえ

2 大学と協定等を締結する予定はありますか

平成27年度中の締結を予定している

→設問Vへ

3年以内の締結を予定している

→設問Vへ

協定等を締結する予定はない

→協定等を締結しない理由がありましたら教えてください →設問Vへ

3 現在協定等を締結している大学の数を教えてください

市内 校 市外 校

4 最初に協定等の締結をした大学と締結年月日を教えてください

大学と 平成年 月 日 に締結

5 現在協定等を締結している大学名をすべて教えてください

協定を締結している大学

覚書を締結している大学

協定・覚書以外の形式で締結している大学

6 協定等締結大学との打合・協議会・連絡会・定例会等の場はありますか

ある

ない

→設問Vへ

7 どれくらいの頻度で実施していますか

年1回程度

年2～3回程度

年4～6回程度

月1回以上

その他

V 大学と市の係わり方についての課題や今後の方向性などがありましたらお答えください

調査は以上となります。ご協力ありがとうございました。